

RAV4 PHEV モデルスタバージョン

サイドスカート 取付要領書

(品番:D2611-63910-** / MSD44-42005-*/42006) 型 式 : AXAP54-ANX#B# 設定グレード : 全車

このたびは、モデルスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。

本書は、サイドスカートの取付要領について記載してあります。

取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行ってください。

取り付け上の注意事項

- 取り付け前に車両に傷がついていないか確認して下さい。
- 車両が動かないよう、エンジンを切り、車止め等をして作業して下さい。
- 開梱時、同梱部材の有無、製品本体の不具合が無いか、取り付け前に確認して下さい。
- サイドスカートを取り付ける部分の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで拭き取って下さい。
- 車両へサイドスカートを取り付ける際は、前後1名ずつ2名で作業を行ってください。
- また、仮組み等の際、マスキングテープ等で車両への傷つき防止対策を実施して下さい。
- 重要** ■ 両面テープの接着力促進剤として必ず脱脂後、両面テープ用プライマーを塗って下さい。取り付けが確実に
行えます。(PAC プライマー N-200 を本品に同梱)
プライマーの効果を発揮させる為、塗布後、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。
- 重要** ■ 両面テープは、外気温が20℃以下になると接着力が低下しますので、両面テープ及び被接着面をド
ライヤー等で温めてから貼り付け作業を行ってください。
- 両面テープ用プライマーは、溶剤が揮発するため速やかに作業を終了して下さい。
- 両面テープ用プライマーは、塗装面を黄変させますので必ず塗布面以外をマスキングし、はみだした
プライマーは、アルコール等で完全に拭き取って下さい。
- ボディーコートが塗布されている車両は、脱脂作業を行っても、プライマーの接着力促進効果を十分に発揮
できない場合があります。
ボディーコート除去後は、アルコール等で脱脂をきちんと行って下さい。
- 重要** ■ 両面テープの圧着を充分に行ってください。49N(5kgf)以上
- 重要** ■ サイドスカート下面部、タイヤハウス折返し部のビス本締めは、両面テープ貼付け後、3時間以上
放置後、行ってください。

取り付け完了後の点検・注意事項

- サイドスカートが、車両に確実に装着されているか確認して下さい。
- 両面テープの全ての離型紙が剥がされ、確実に圧着されているか確認して下さい。
- 取り付け完了後、サイドスカート及び車両部品に傷がついていないか確認して下さい。
- 取り付け完了後、3時間程度は強い力をかけたり、雨等で濡れない様注意して下さい。
(両面テープの剥がれ、車両とサイドスカートとの間に隙間が発生するおそれがあります。)

取付要領書には下記マークを使用しております。



注意

この取付は特に重要な項目です。必ず読んでお守り下さい。
守らないと傷害や事故につながるおそれがあります。



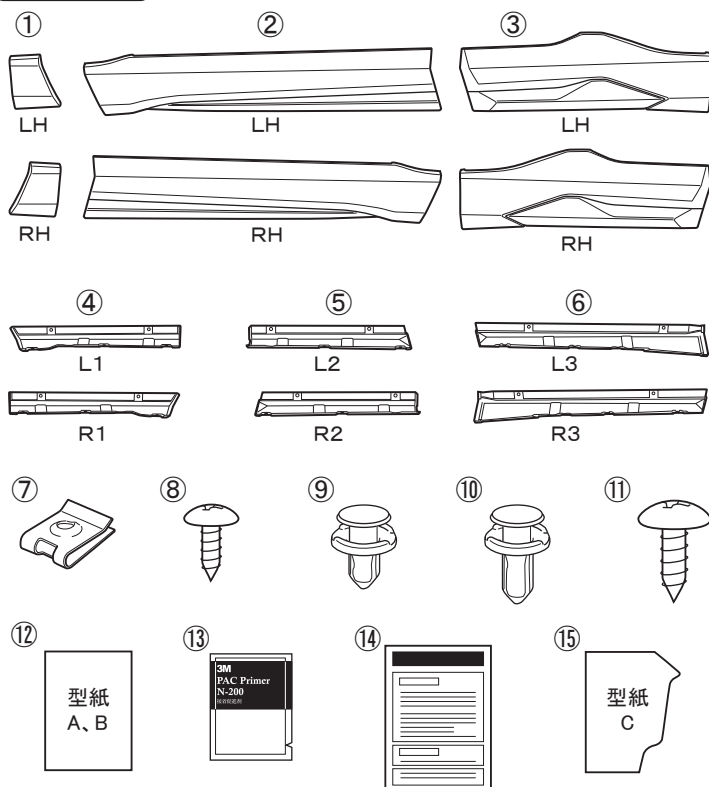
アドバイス

この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂
きたい事を左図マークで表示しております。

モデルスタバージョン

サイドスカート 品番 : D2611-63910-**
MSD44-42005-**

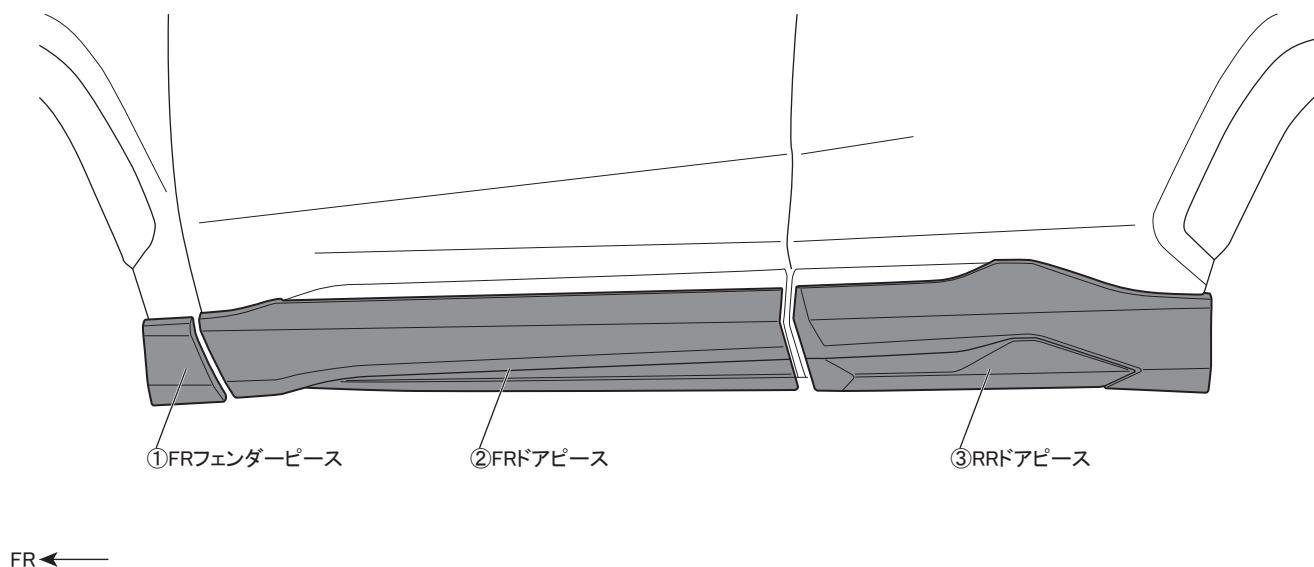
構成部品



No.	品 名	個数
①	FRフェンダーピース(L/R)	各1
②	FRドアピース(L/R)	各1
③	RRドアピース(L/R)	各1
④	FRインナーピース(L1/R1)	各1
⑤	FRインナーピース(L2/R2)	各1
⑥	RRインナーピース(L3/R3)	各1
⑦	スピードナット	18
⑧	タッピングスクリューA(5×15)	18
⑨	クリップA	12
⑩	クリップB	2
⑪	タッピングスクリューB(6×16)	2
⑫	型紙A、B	1
⑬	PACプライマー N-200	1
⑭	取付要領書	1
⑮	型紙C	1

取付概要

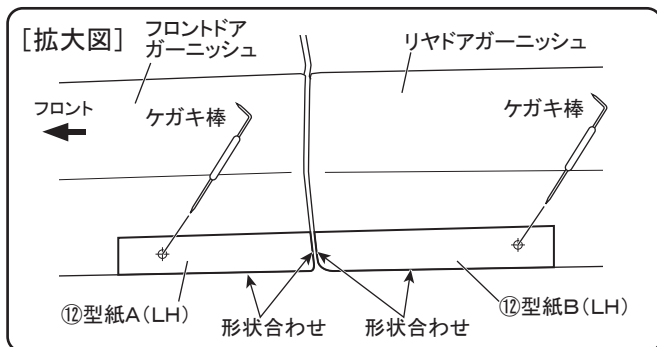
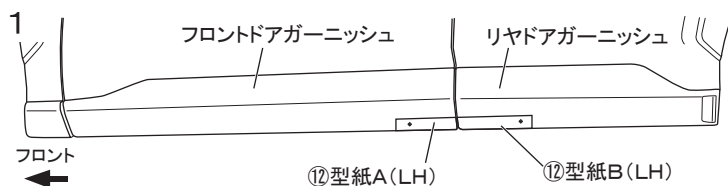
※LH図示



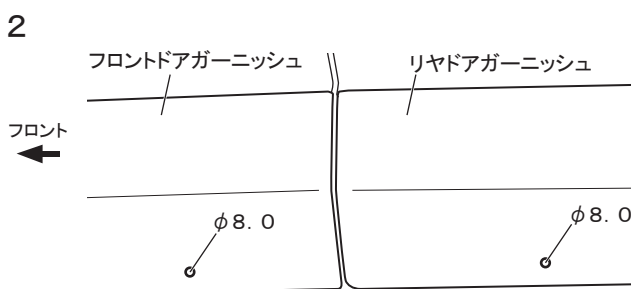
取 付 手 順

この取付手順は左側で示してあります。右側も同じ要領で作業してください。

1. 左図に従い、⑫型紙A、Bを車両フロントおよびリヤドアガーニッシュに貼り付け、ケガキ棒等で穴位置をマーキングする。
(左右各2ヶ所)

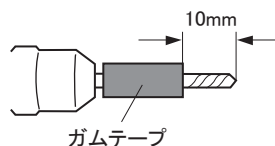


2. ⑫型紙A、Bを外し、マーキングに対してφ 3.0→φ 6.0の順に下穴をあけ、φ 8.0の本穴をあける。(左右各2ヶ所)



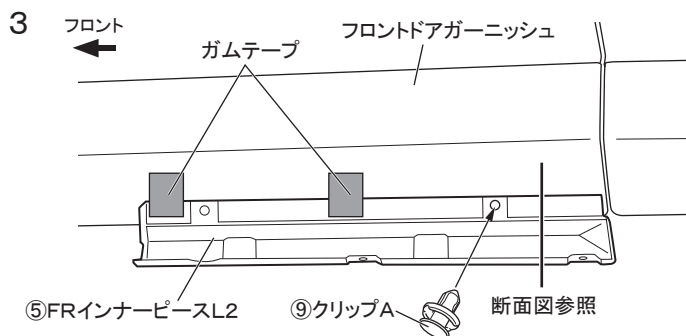
アドバイス

※穴あけ作業の際は
ドリルの刃にガム
テープ等を巻き、
貫通防止策を施し
てください。

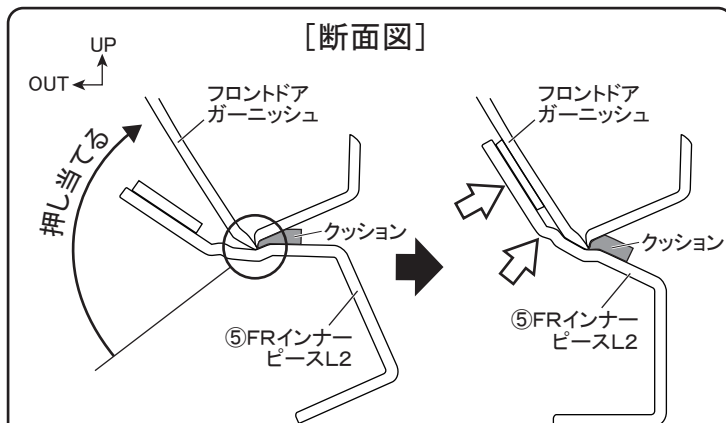


⚠ 注意

※穴あけ後は、必ず穴周囲のバリを取り除いてください。



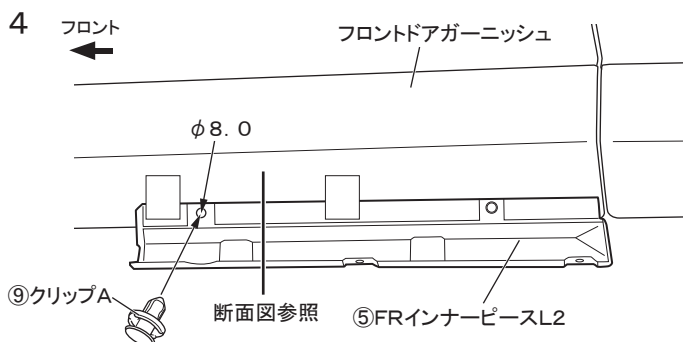
3. 左図を参照し、⑤FRインナーピースL2をフロントドアガーニッシュ後方に押し当て、(断面図参照)φ8.0加工穴に合わせ⑨クリップAを取り付け、ガムテープ等で仮固定する。



クッションをドアガーニッシュ下端内側に引掛けるように押し当て、インナーピースを回しながらドアガーニッシュ側面に当てる。

重要

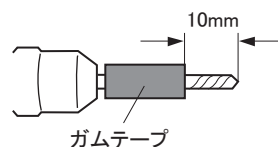
断面図を参照し、インナーピースを矢印(⇨)の方向に押し当てながら作業を行ってください。



4. ⑤FRインナーピースL2を押し当てながら(断面図参照)前側の穴中心に合わせてフロントドアガーニッシュにφ8.0の穴をあけ、⑨クリップを取り付ける。(左右各1ヶ所)

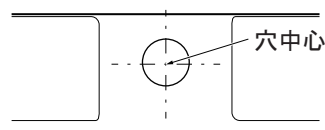
アドバイス

※穴あけ作業の際はドリルの刃にガムテープ等を巻き、貫通防止策を施してください。



注意

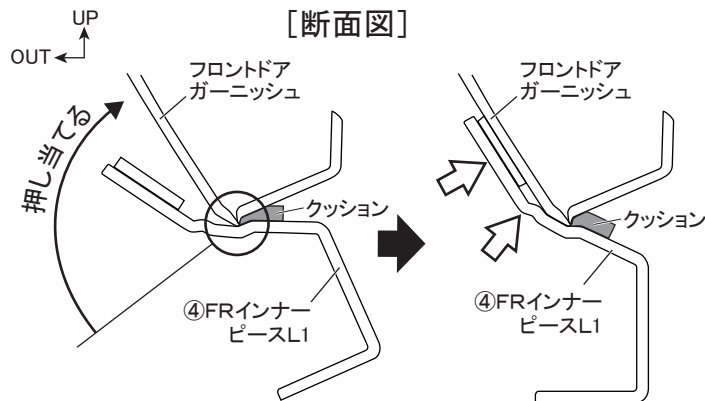
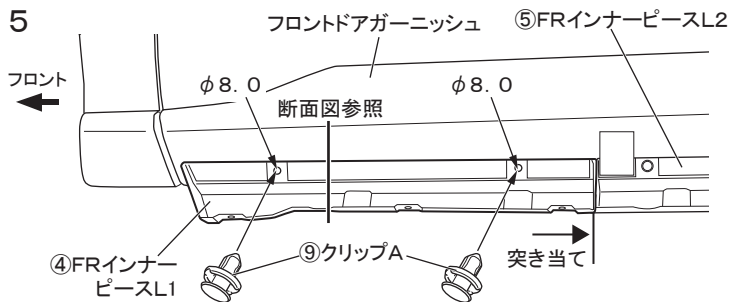
※穴中心に合わせて穴あけしてください。



重要

断面図を参照し、インナーピースを矢印(⇨)の方向に押し当てながら作業を行ってください。

5



クッションをドアガーニッシュ下端内側に引掛けるように押し当て、
 インナーピースを回しながらドアガーニッシュ側面に当てる。



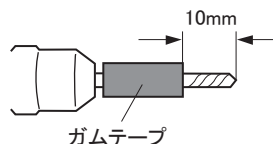
断面図を参照し、インナーピースを矢印(㊦)の方向に押し当てながら作業を行ってください。

5. 左図を参照し、④フロントインナーピースL1をフロントドアガーニッシュに押し当てながら（断面図参照）後端部を⑤FRインナーピースL2の前端部に突き当てる。

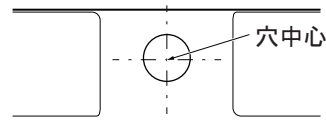
押し当てながら（断面図参照）側面取付穴中心に合わせてフロントドアガーニッシュにφ8.0の穴をあけ、⑨クリップAを取り付ける。（左右各2ヶ所）



※穴あけ作業の際は
ドリルの刃にガム
テープ等を巻き、
貫通防止策を施し
てください。

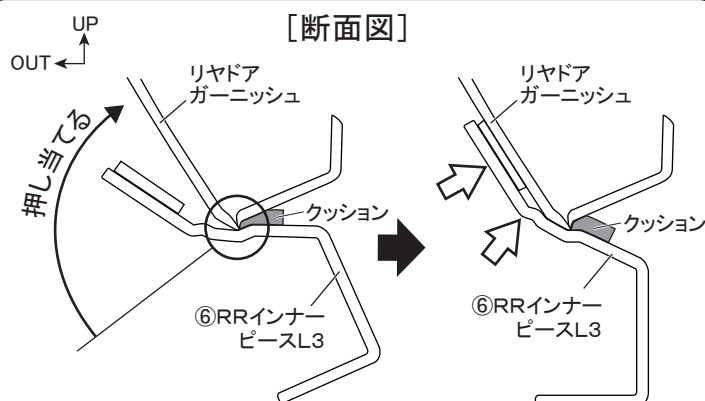
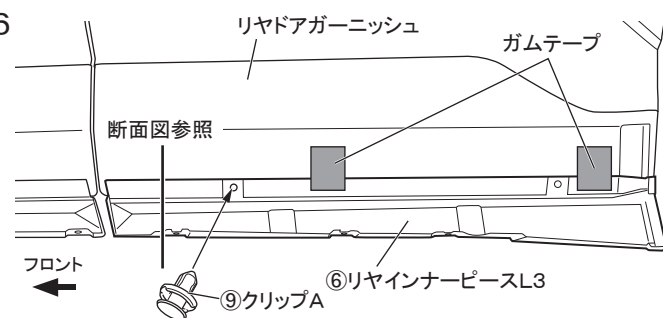


※穴中心に合わせて穴あけしてください。



6. 左図を参照し、⑥RRインナーピースL3をリヤ
ドアガーニッシュに押し当て、(断面図参照)
φ8.0加工穴に合わせ⑨クリップAを取り付
け、ガムテープ等で仮固定する。

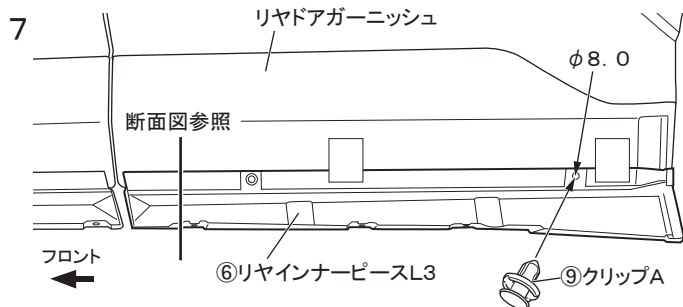
6



クッションをドアガーニッシュ下端内側に引掛けるように押し当て、
 インナーピースを回しながらドアガーニッシュ側面に当てる。



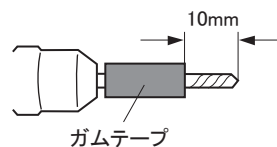
断面図を参照し、インナーピースを矢印(➡)の方向に押し当てながら作業を行ってください。



7. ⑥RRインナーピースL3を押し当てながら(断面図参照)後側の穴中心に合わせてリヤドアガーニッシュにφ8.0の穴をあけ、⑨クリップAを取り付ける。(左右各1ヶ所)

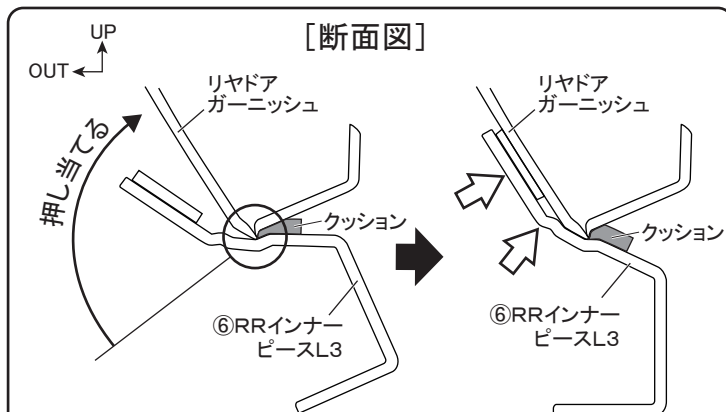
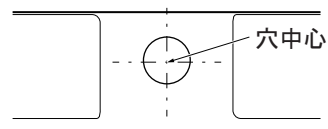
👉 アドバイス

※穴あけ作業の際はドリルの刃にガムテープ等を巻き、貫通防止策を施してください。



⚠️ 注意

※穴中心に合わせて穴あけしてください。

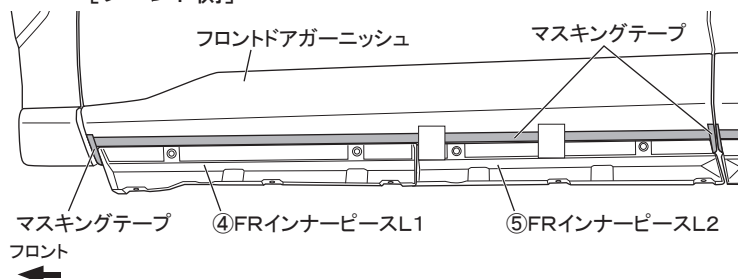


クッションをドアガーニッシュ下端内側に引掛けるように押し当て、インナーピースを回しながらドアガーニッシュ側面に当てる。

⚠️ 重要

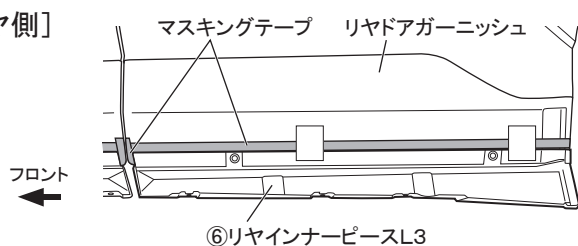
断面図を参照し、インナーピースを矢印(⇨)の方向に押し当てながら作業を行ってください。

8 [フロント側]



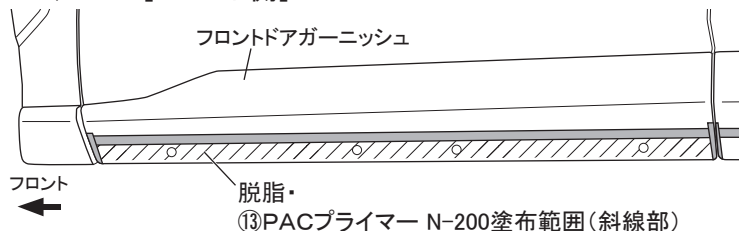
8. 左図を参照し、各インナーピース端末に合わせてフロントおよびリヤドアガーニッシュにマスキングテープを貼り付ける。

[リヤ側]

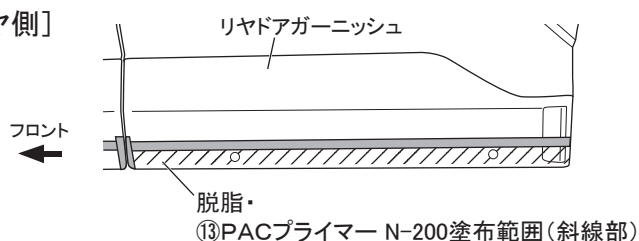


9. ④FRインナーピースL1、⑤FRインナーピースL2、⑥RRインナーピースL3を取外す。

10、11 [フロント側]



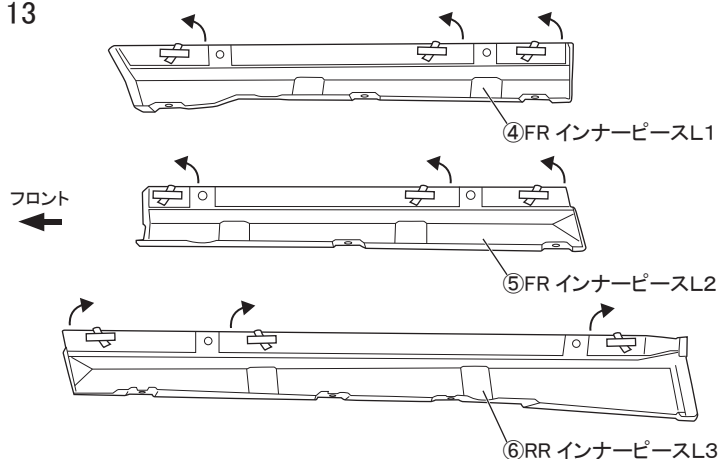
[リヤ側]



注意

脱脂及びプライマーの塗布は重要な作業です。不十分な場合、浮き剥がれの要因となるおそれがあります。

13



10. ④FRインナーピースL1、⑤FRインナーピースL2、⑥RRインナーピースL3の両面テープ貼付け面(左図斜線部)を脱脂する。

11. ④FRインナーピースL1、⑤FRインナーピースL2、⑥RRインナーピースL3の両面テープ貼付け面(左図斜線部)に⑬PACプライマー N-200を塗布する。



注意

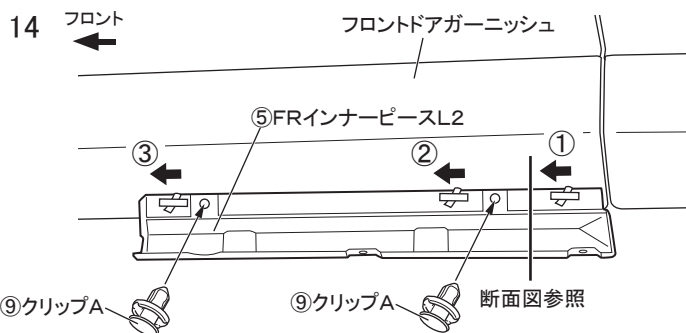
PACプライマー N-200の使用について

※塗装面を黄変させますので、マスキングを行いはみ出さないようにし、万が一はみ出した場合はアルコール等で確実に拭き取ってください。

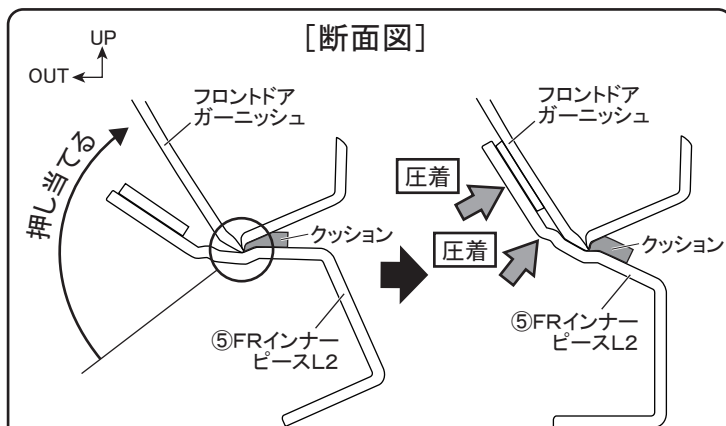
※塗布後は常温で10分以上放置し、乾燥させてから作業に入ってください。

12. マスキングテープを剥がす。

13. ④FRインナーピースL1、⑤FRインナーピースL2、⑥RRインナーピースL3の両面テープの離型紙をめくり、表面に折り返してマスキングテープで固定する。



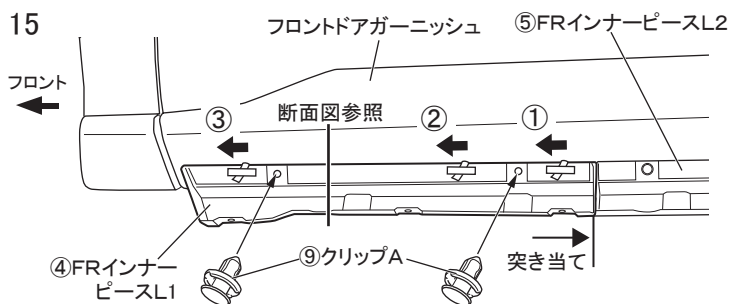
14. 左図を参照し、⑤FRインナーピースL2をフロントドアガーニッシュ後方に押し当て、(断面図参照)φ8.0加工穴に合わせ⑨クリップA(2ヶ所)を取り付けて位置を確認し、左図の順番に離型紙を引き抜き、49N(5kgf)以上の力で圧着する。



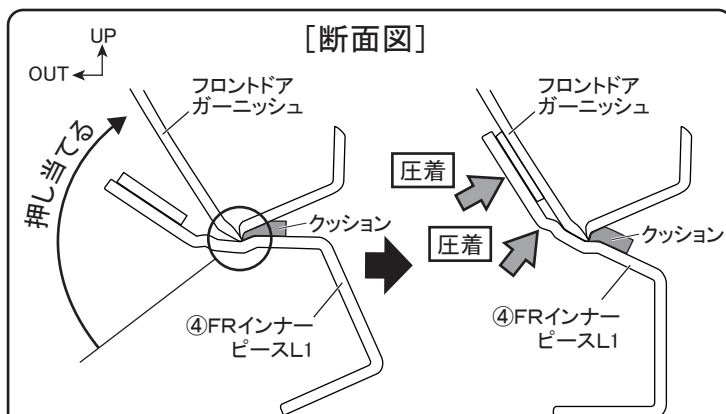
クッションをドアガーニッシュ下端内側に引掛けるように押し当て、インナーピースを回しながらドアガーニッシュ側面に当てる。

重要

断面図を参照し、インナーピースを矢印(➡)の方向に押し当て、圧着してください。



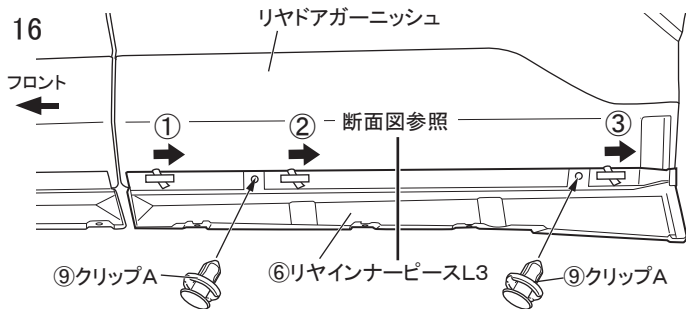
15. 左図を参照し、④フロントインナーピースL1をフロントドアガーニッシュに押し当てながら(断面図参照)後端部を⑤FRインナーピースL2の前端部突き当てる。
φ8.0加工穴に合わせ⑨クリップA(2ヶ所)を取り付けて位置を確認し、左図の順番に離型紙を引き抜き、49N(5kgf)以上の力で圧着する。



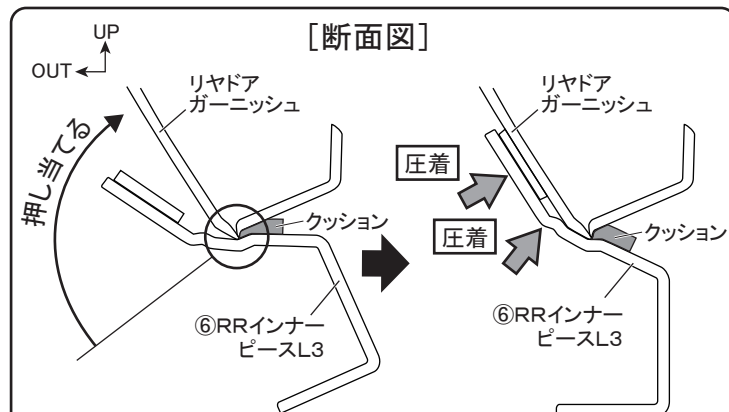
クッションをドアガーニッシュ下端内側に引掛けるように押し当て、インナーピースを回しながらドアガーニッシュ側面に当てる。

重要

断面図を参照し、インナーピースを矢印(➡)の方向に押し当て、圧着してください。



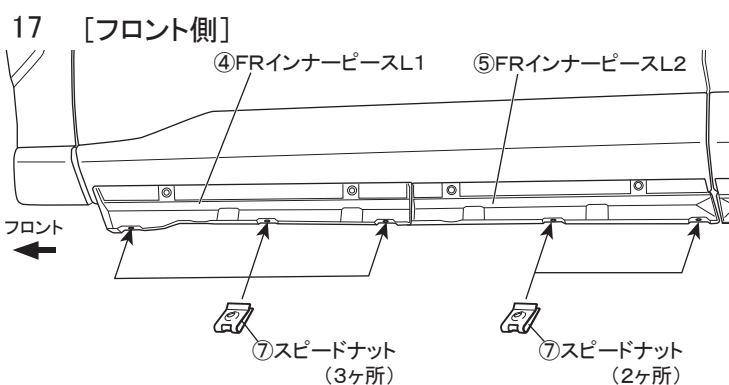
16. ⑥RRインナーピースL3を押し当てながら(断面図参照)φ8.0加工穴に合わせ⑨クリップA(2ヶ所)を取り付けて位置を確認し、左図の順番に離型紙を引き抜き、49N(5kgf)以上の力で圧着する。



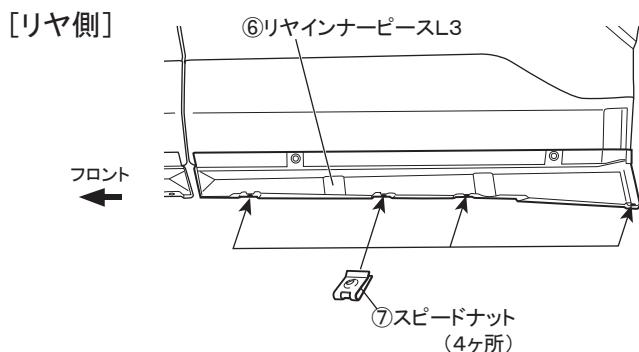
クッションをドアガーニッシュ下端内側に引掛けるように押し当て、インナーピースを回しながらドアガーニッシュ側面に当てる。

重要

断面図を参照し、インナーピースを矢印(⇒)の方向に押し当て、圧着してください。



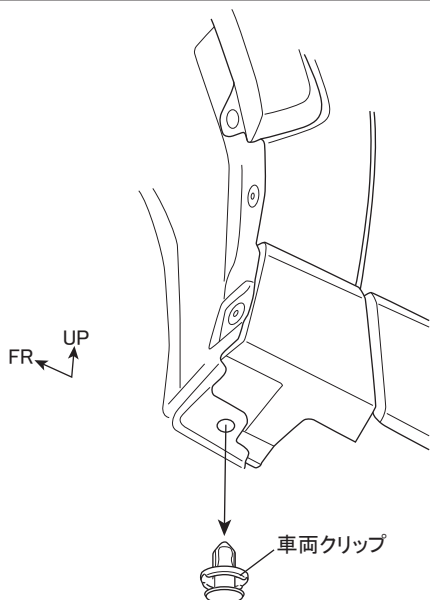
17. ④FRインナーピースL1、⑤FRインナーピースL2、⑥RRインナーピースL3の下面の穴に合わせて⑦スピードナットを左図の要領で取り付ける。(合計9ヶ所)



重要

⑦スピードナットの平面部が下向きになるように取り付けてください。

18

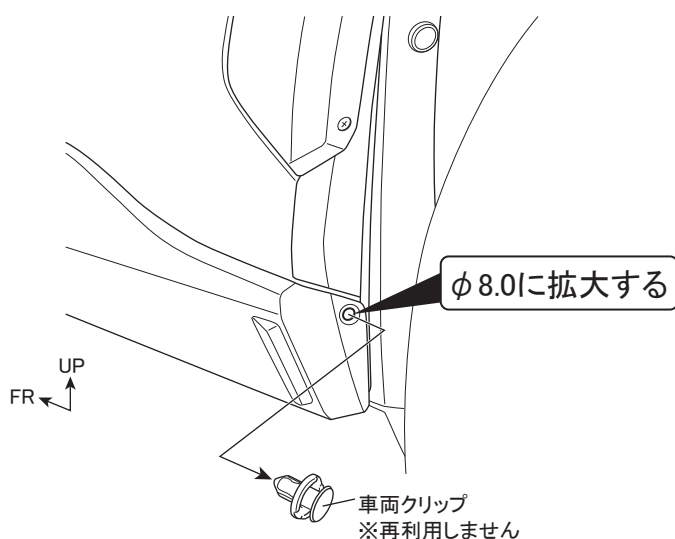


18. 車両フロントフェンダー一部下面から図示車両クリップを取り外す。(左右各1ヶ所)

⚠ 注意

※取り外した車両クリップは再利用しますので、紛失しないよう、ご注意ください。

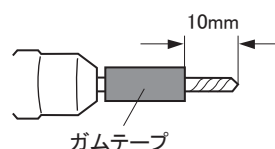
19



19. 車両リヤドアガーニッシュ後端折返し部の車両クリップを取り外し、既存穴をφ8.0に拡大する。

👉 アドバイス

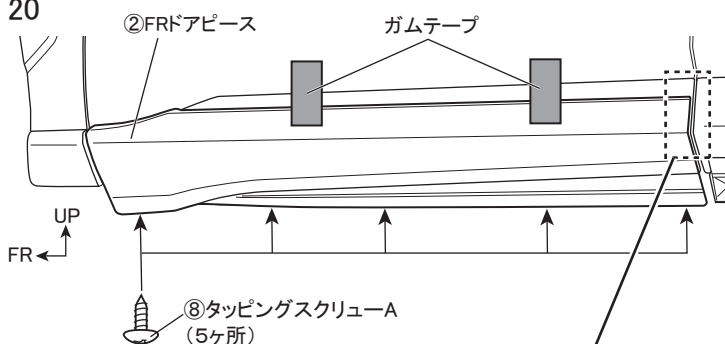
※穴あけ作業の際はドリルの刃にガムテープ等を巻き、貫通防止策を施してください。



⚠ 注意

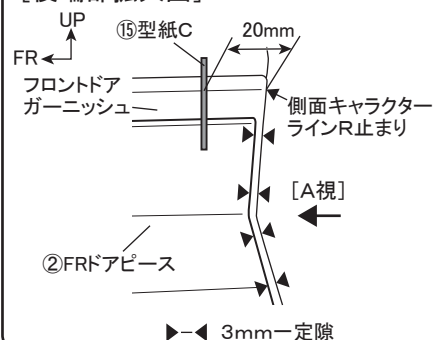
※加工後は、必ず穴周囲のバリを取り除いてください。

20

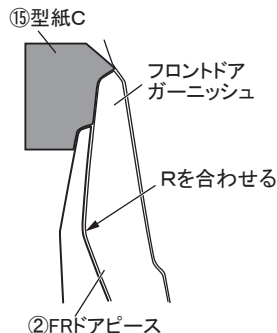


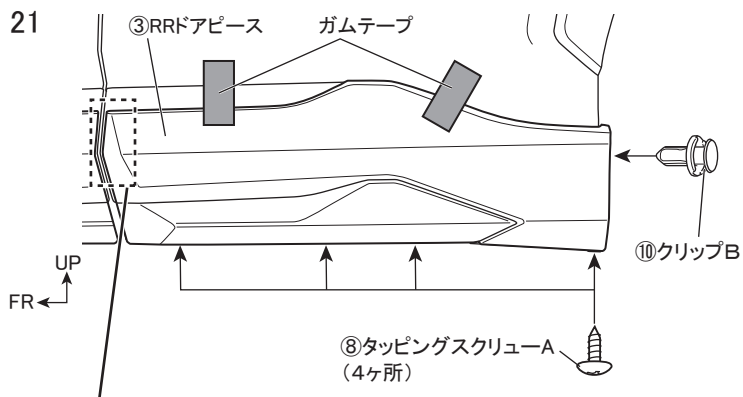
20. ②FRドアピース下面を⑧タッピングスクリューA(5ヶ所)で仮締め後、⑮型紙Cを使用して取付高さを確認し、ガムテープ等で仮固定する。

〔後端部拡大図〕



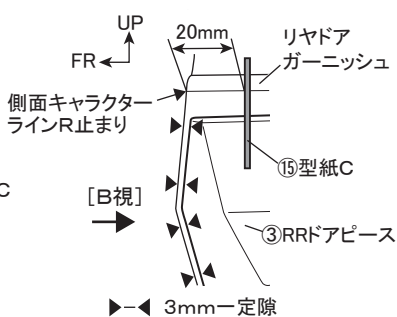
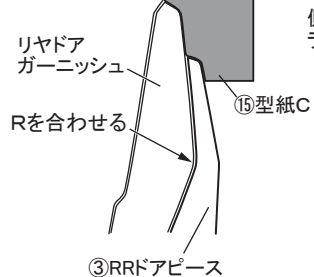
〔A視図〕



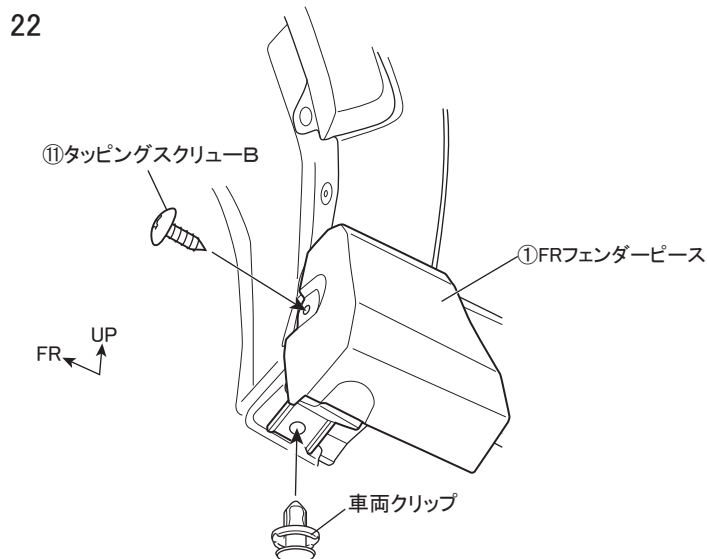


[前端部拡大図]

[B視図]

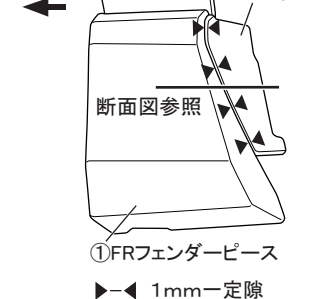


21. ③RRドアピース下面を⑧タッピングスクリューA(4ヶ所)で仮締めし、後端折り返し部を⑩クリップBで固定後、①⑤型紙Cを使用して取付高さを確認し、ガムテープ等で仮固定する。

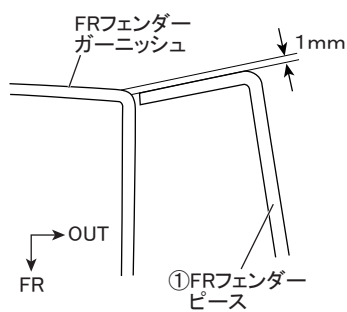


[後端部拡大図]

フロント

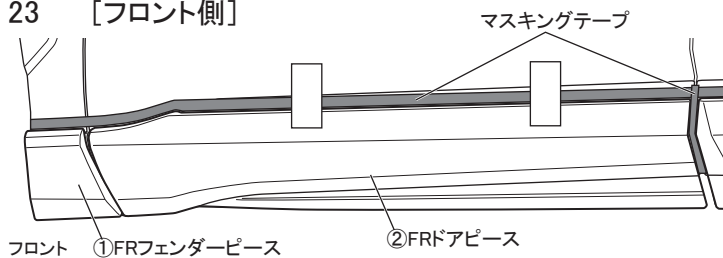


[断面図]



22. ①FRフェンダーピースを仮あてし、下面ブラケット部を車両クリップで固定し、ホイールハウス部を⑪タッピングスクリューBで仮締めする。

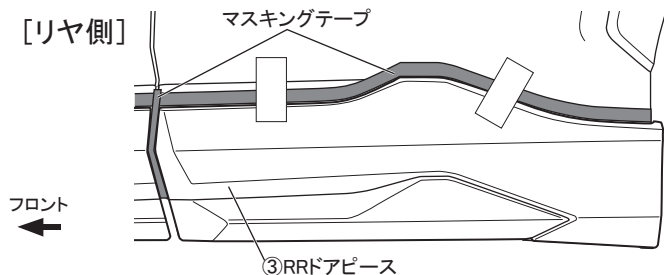
23 [フロント側]



フロント ①FRフェンダーピース

②FRDアピース

[リヤ側]

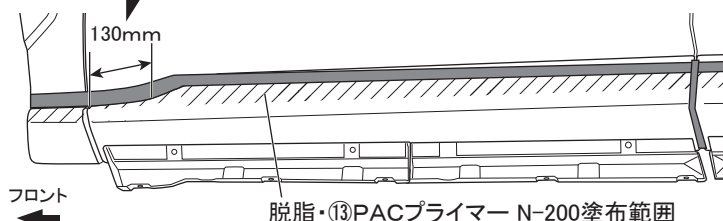


フロント

③RRDアピース

25、26 [フロント側]

※ここはガーニッシュ上面に塗布する

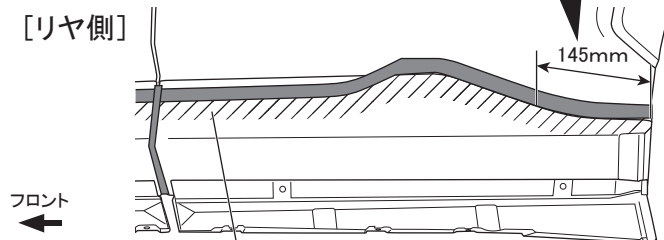


フロント

脱脂・⑬PACプライマー N-200塗布範囲
(斜線部 約50mm幅)

※ここはガーニッシュ上面に塗布する

[リヤ側]



フロント

脱脂・⑬PACプライマー N-200塗布範囲
(斜線部 約50mm幅)

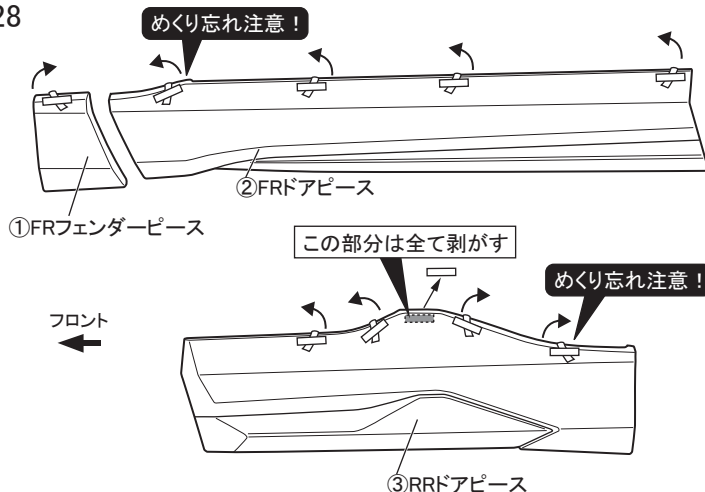


注意

脱脂及びプライマーの塗布は重要な作業です。
不十分な場合、浮き剥がれの要因となるおそれがあります。

28

めくり忘れ注意！



①FRフェンダーピース

②FRDアピース

この部分は全て剥がす

めくり忘れ注意！

フロント

③RRDアピース

23. 左図を参照し、①②③各ピースの上端(モール貼り付け部はモール上端)に合わせてマスキングテープを貼り付ける。

24. ①②③各ピースを取り外す。

25. 左図を参照し、①②③各ピースの両面テープ貼付け面(左図斜線部)を脱脂する。

26. 左図を参照し、①②③各ピースの両面テープ貼付け面(左図斜線部)に⑬PACプライマー N-200を塗布する。

！ 注意

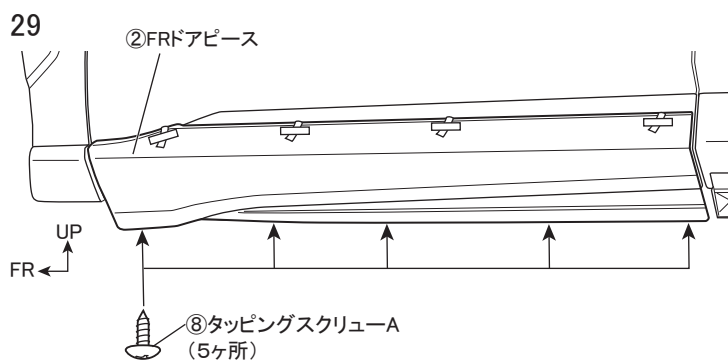
PACプライマー N-200の使用について

※塗装面を黄変させますので、マスキングを行いはみ出さないようにし、万がいはみ出した場合はアルコール等で確実に拭き取ってください。

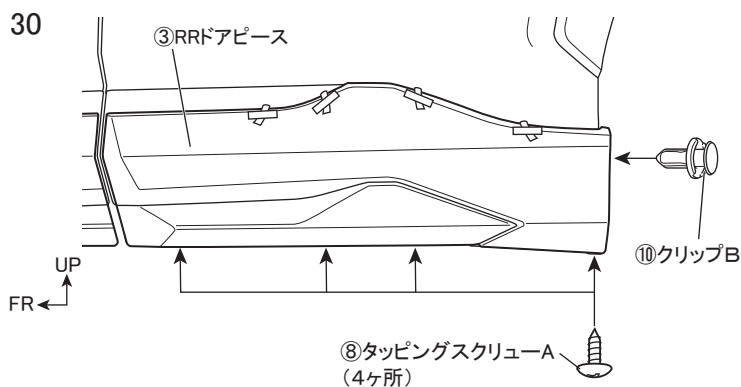
※塗布後は常温で10分以上放置し、乾燥させてから作業に入ってください。

27. マスキングテープを剥がす。

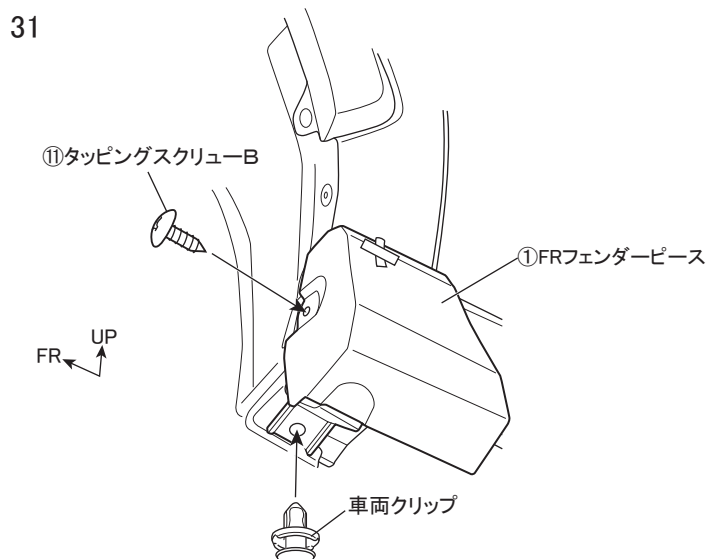
28. 両面テープの離型紙をめくり、表面に折り返してマスキングテープで固定する。



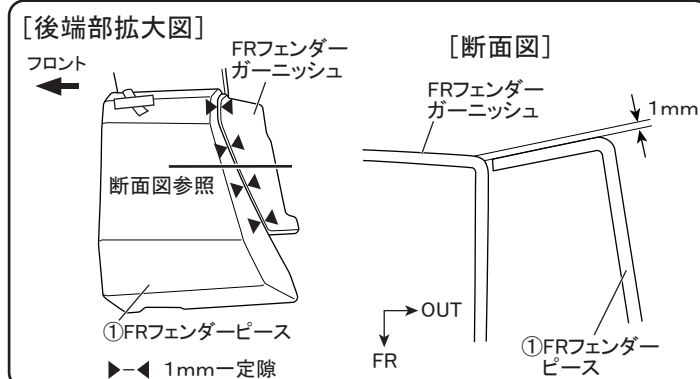
29. ②FRドアピースを仮あてし、下面を⑧タッピングスクリューA(5ヶ所)で仮締めする。

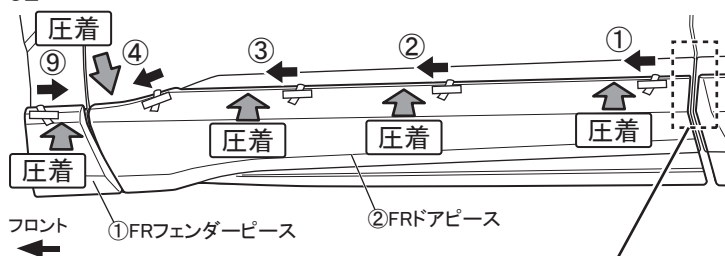


30. ③RRドアピースを仮あてし、下面を⑧タッピングスクリューA(4ヶ所)で仮締めし、後端折返し部を⑩クリップBで固定する。

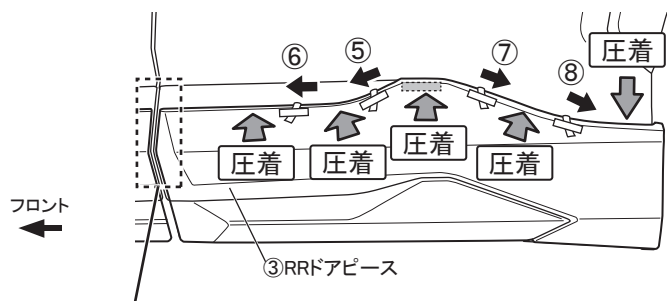
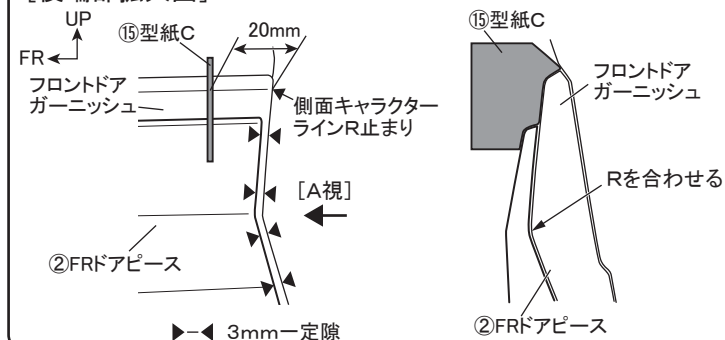


31. ①FRフェンダーピースを仮あてし、下面ブラケット部を車両クリップで固定し、ホイールハウス部を⑪タッピングスクリューBで仮締めする。

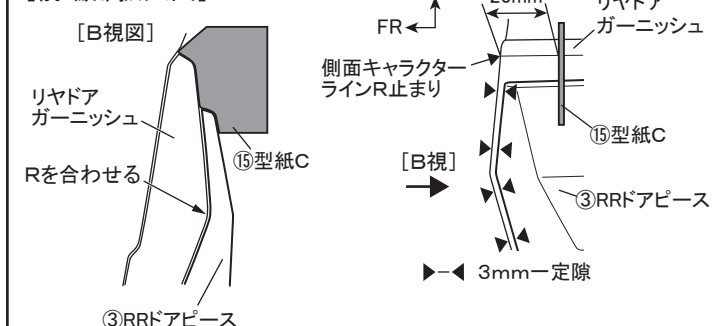




[後端部拡大図]



[前端部拡大図]



重要

各ピースを矢印(⇒)の方向に押し当て、圧着してください。

32. 左図拡大図を参照し、①②③各ピースの位置を確認して左図の順番で離型紙を引き抜き、49N(5kgf)以上の力で圧着する。

注意

②FRドアピース、③RRドアピースとも⑮型紙Cで高さを合わせ、位置を確認しながら離型紙を引き抜き圧着してください。

注意

必ず指定順番にて離型紙を引き抜いてください。順番を誤ると両面テープの密着が悪くなり、浮き・はがれの原因となる可能性があります。

注意

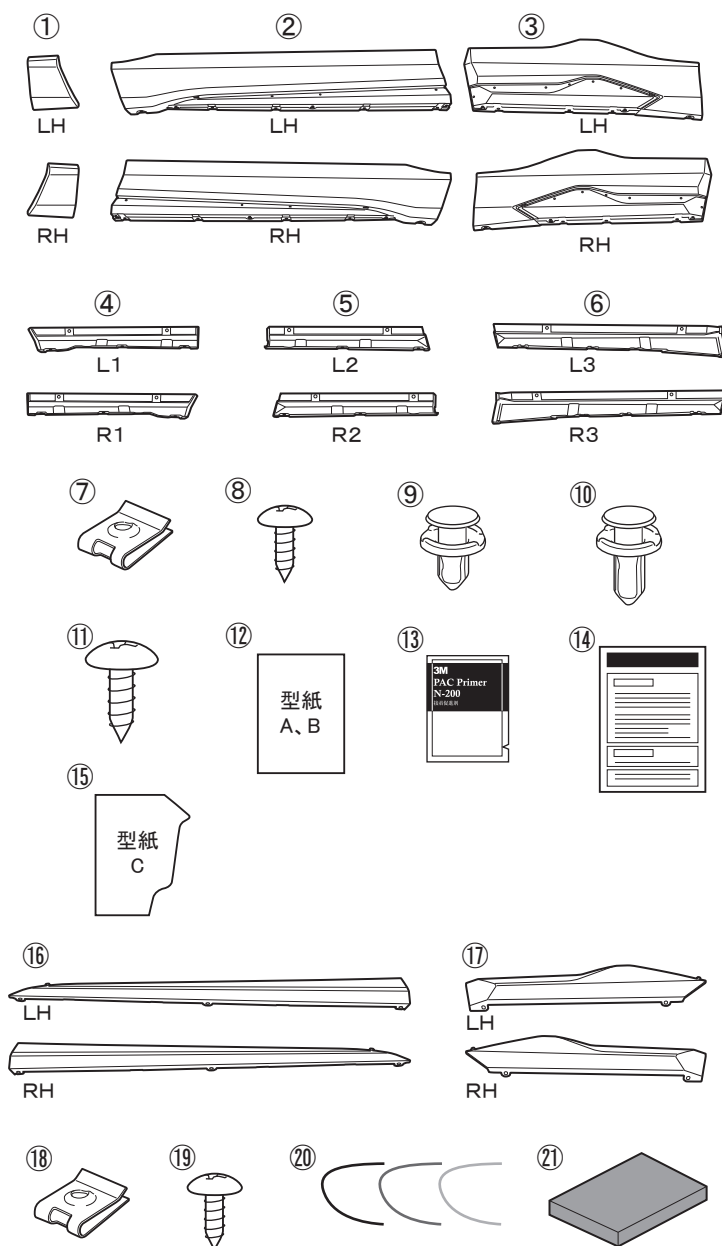
※ 左図④⑧の離型紙は、引き抜く際に切れやすい為、慎重に引き抜いてください。

33. ⑧タッピングスクリューA、⑪タッピングスクリューBを本締めする。

34. 取付けがしっかりと行われているか確認し、両面テープ貼付け部を再圧着する。

サイドスカート (D2611-63910) 素地品の塗装手順 (MSD44-42006)

構成部品



No.	品 名	個数
①	FRフェンダーピース (L/R)	各1
②	FRドアピース (L/R)	各1
③	RRドアピース (L/R)	各1
④	FRインナーピース (L1/R1)	各1
⑤	FRインナーピース (L2/R2)	各1
⑥	RRインナーピース (L3/R3)	各1
⑦	スピードナット	18
⑧	タッピングスクリューA (5 × 15)	18
⑨	クリップA	12
⑩	クリップB	2
⑪	タッピングスクリューB (6 × 16)	2
⑫	型紙A、B	1
⑬	PACプライマー N-200	1
⑭	取付要領書	1
⑮	型紙C	1
⑯	FRメッキパーツ (L/R)	各1
⑰	RRメッキパーツ (L/R)	各1
⑱	スピードナット	10
⑲	タッピングスクリューA (5 × 15)	10
⑳	エンドモール (ブラック/グレー/ライトグレー)	各1
㉑	クッション	12

※⑦スピードナットと⑱スピードナットは同一品です。

⑧タッピングスクリューAと⑲タッピングスクリューAは同一品です。

⑳エンドモール推奨使用色

色名称 <色記号>	モール色
ホワイトパールクリスタルシャイン <070>	ライトグレー
シルバーマタリック <1D6>	グレー
グレーメタリック <1G3>	ブラック
アティチュードブラックマイカ <218>	ブラック
エモーションナルレッドⅡ <3U5>	ブラック
ダークブルーマイカ <8X8>	ブラック
プラチナホワイトパールマイカ <089>	ライトグレー

①塗装作業

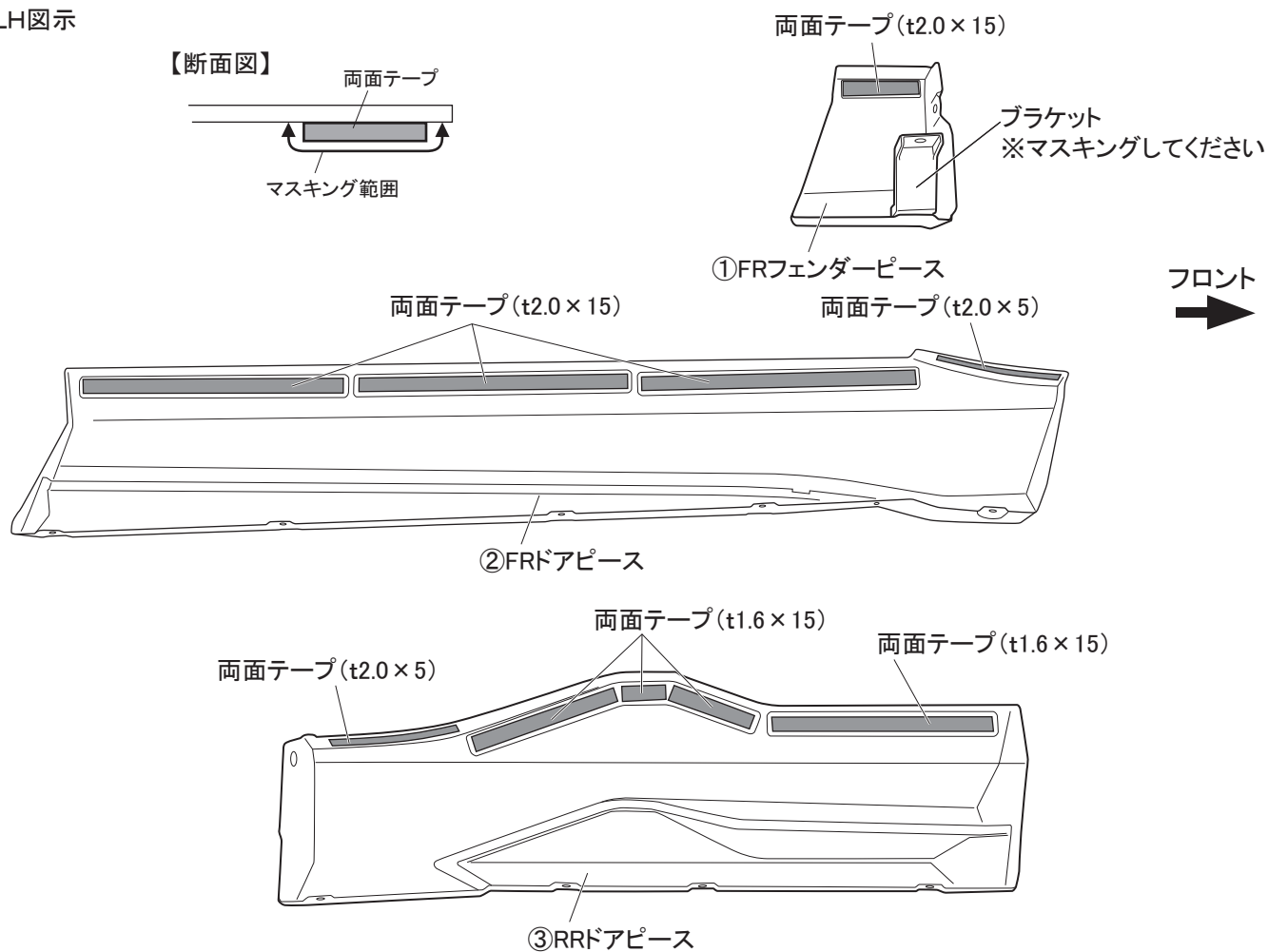
1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂を行ってください。
2. 両面テープの幅に合わせてマスキングしてください。
3. ①FRフェンダーピースのブラケット(左右各1ヶ所)をマスキングしてください。
4. プライマー塗装を行ってください。
5. 本体を塗装してください。

注記: 上塗り用の塗料はウレタン系をご使用ください。

塗装乾燥温度は成形樹脂の物性上、必ず60℃以下で乾燥させてください。

変形しない様、形状を保持して乾燥してください。

※LH図示



アドバイス

もしペーパー等で素材を研磨する場合は、必ずペーパーの番手 #600 以上で完了してください。

■ 補修キット両面テープ貼り付け

補修キットを使用してサイドスカートの再取付を行なう際は、図を参考に両面テープを選択し貼り付けてください。

②エンドモールの貼り付け作業

1. 塗装終了後、⑳エンドモール貼り付ける部分を脱脂し、㉓PAC プライマー N-200 を塗布してください。㉓PAC プライマー N-200 塗布後は、常温で 10 分以上放置し乾燥させてください。



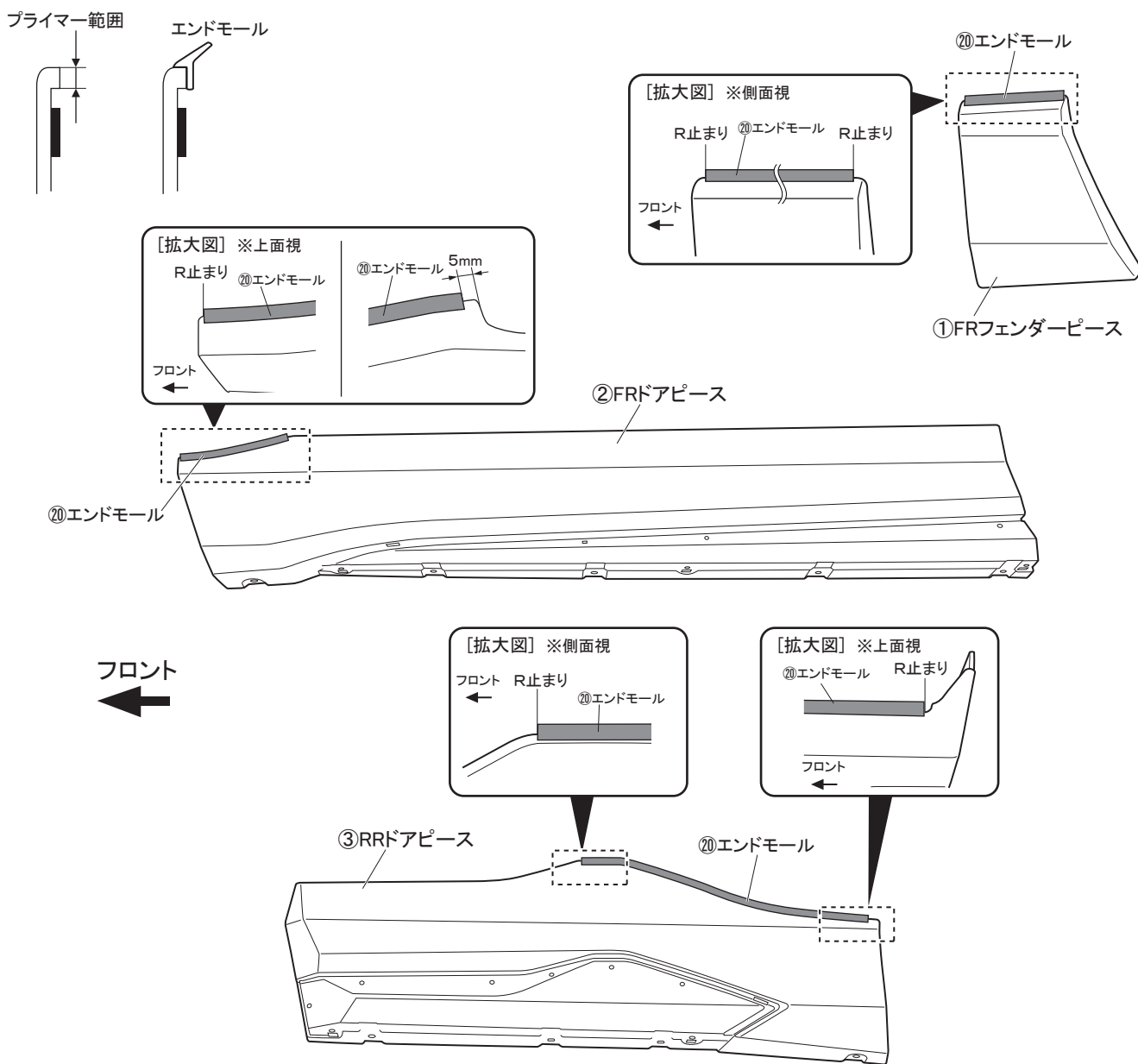
PAC プライマー N-200はメッキパーツおよびサイドスカートパネル取り付け時に再使用します。
揮発性が高いので、速やかに袋に戻し揮発を抑えてください。

PAC プライマー N-200 は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするかはみ出したプライマーはアルコール等で拭き取ってください。

2. 下図の位置に②⑩エンドモールを貼り付けてください。

⑳エンドモールを貼り付ける際に追従しにくい箇所は貼り付け面に切込みを入れてください。

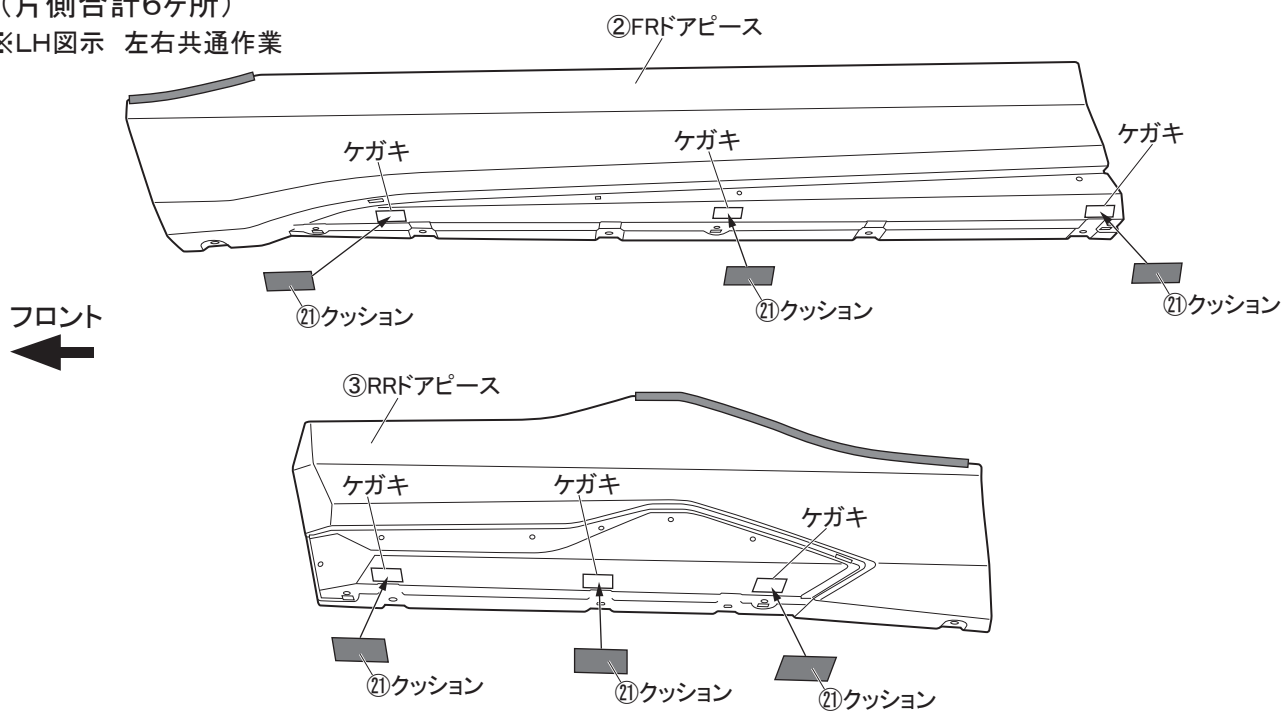
※LH図示 左右共通作業



③メッキパーツの取り付け作業

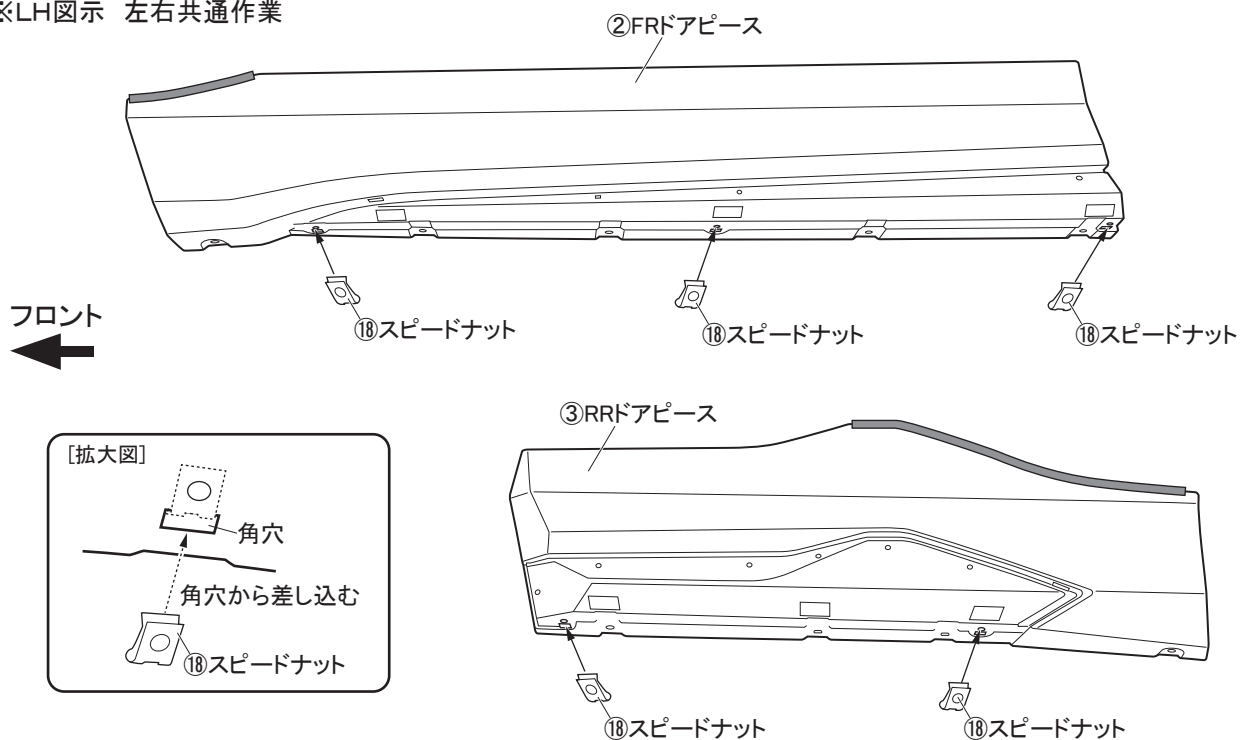
1. ②FRドアピースおよび③リヤドアピースのケガキ部を脱脂し、②①クッションを貼り付けてください。
(片側合計6ヶ所)

※LH図示 左右共通作業

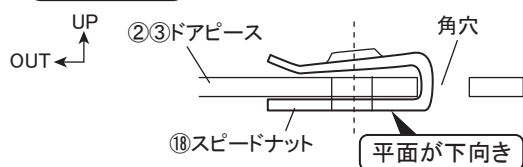


2. ②FRドアピースおよび③リヤドアピース下面に①⑧スピードナットを取り付けてください。(片側合計5ヶ所)

※LH図示 左右共通作業



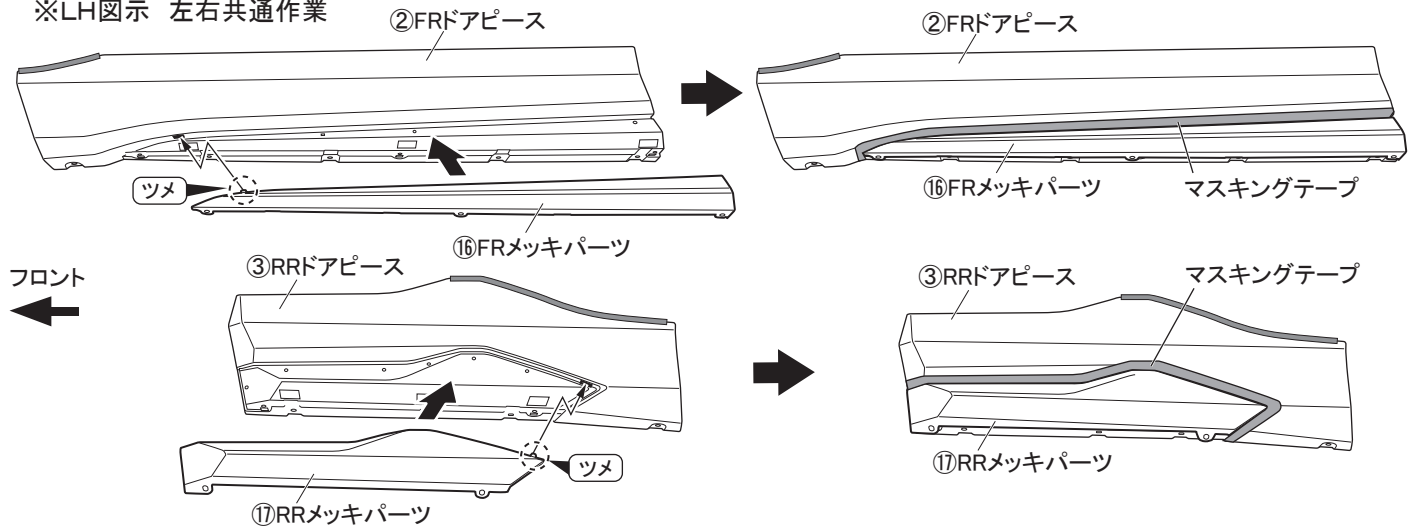
⚠ 重要



①⑧スピードナットの
平面部が下向きに
なるように取り付け
てください。

3. ②FRドアピースに①⑥FRメッキパーツ、③リヤドアピースに①⑦RRメッキパーツをそれぞれ、上部のツメを差し込みながら仮あてし、外周に沿ってマスキングテープを貼り付けてください。

※LH図示 左右共通作業



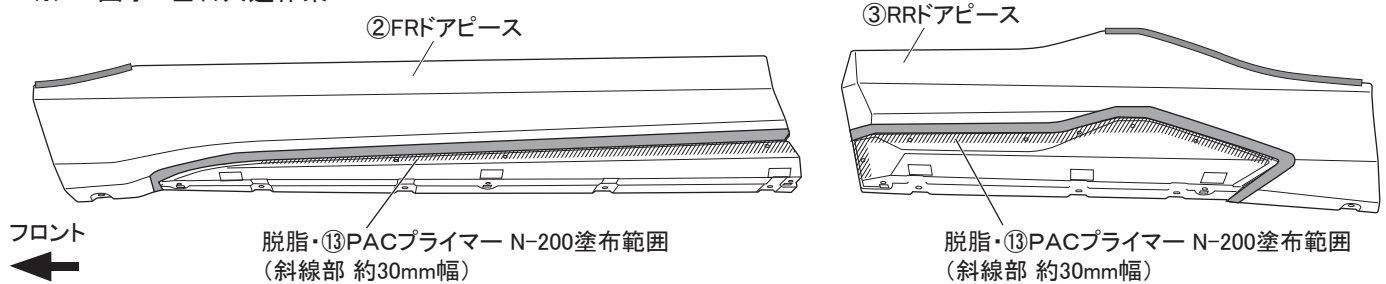
4. ①⑥FRメッキパーツ、①⑦RRメッキパーツをを取り外してください。

5. メッキパーツを取り外し、両面テープ貼り付け部(下図斜線部)を脱脂してください。

6. 両面テープ貼り付け部(下図斜線部)に①③PACプライマー N-200を塗布してください。

※塗布後は十分に乾燥させてください。

※LH図示 左右共通作業



注意

脱脂及びプライマーの塗布は重要な作業です。不十分な場合、浮き剥がれの要因となるおそれがあります。



アドバイス

PAC プライマー N-200はサイドスカートパネル取り付け時に再使用します。

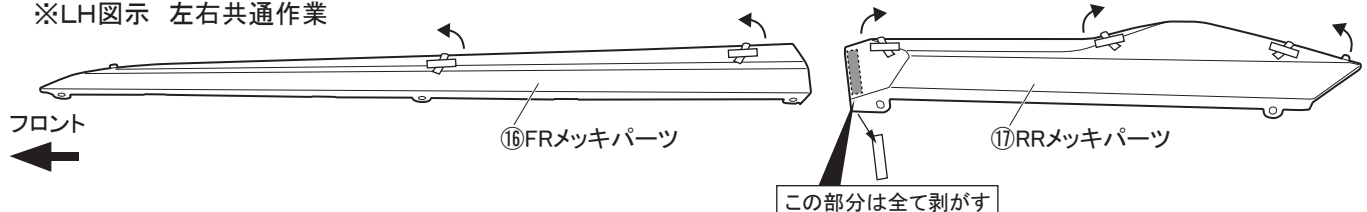
揮発性が高いので、速やかに袋に戻し揮発を抑えてください。

PAC プライマー N-200 は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするかはみ出したプライマーはアルコール等で拭き取ってください。

7. マスキングテープを剥がしてください。

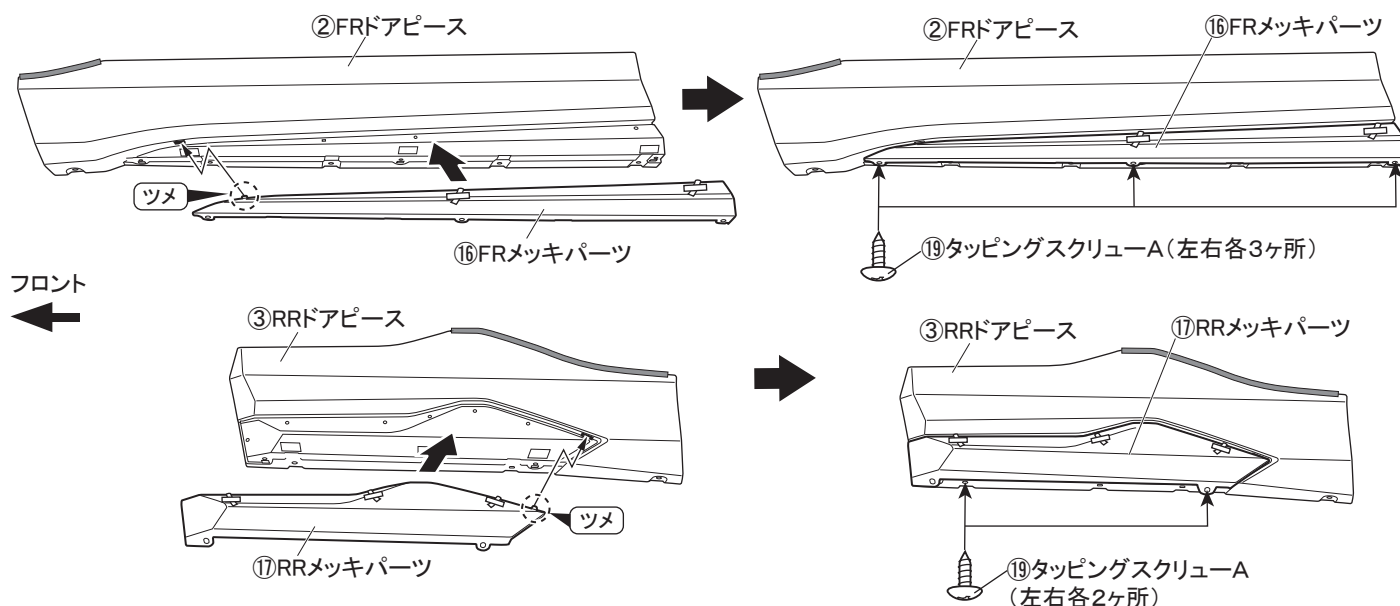
8. ①⑥①⑦メッキパーツの両面テープの離型紙をめくり、表面に折り返してマスキングテープで固定してください。

※LH図示 左右共通作業



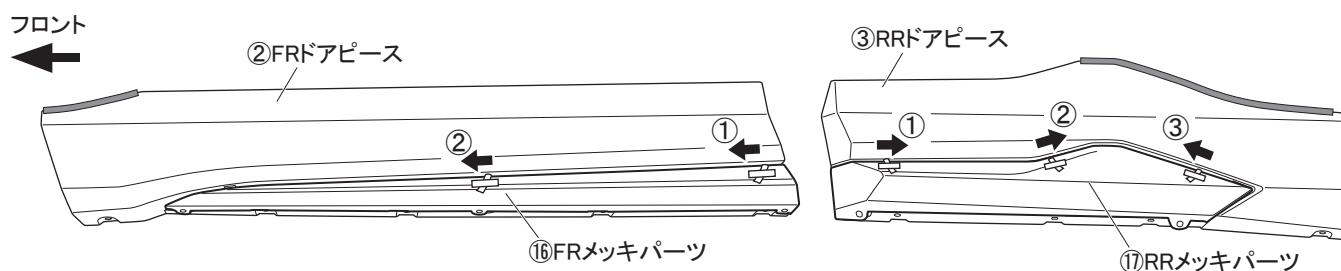
9. ②FRドアピースに①⑥FRメッキパーツ、③リヤドアピースに①⑦RRメッキパーツをそれぞれ、上部のツメを差し込みながら仮あてし、下面を①⑨タッピングスクリューAで仮締めしてください。(片側合計5ヶ所)

※LH図示 左右共通作業



10. 取り付け位置、各部の隙を確認し、下図の順番に離型紙を引き抜きながら49N(5kgf)以上の力で圧着してください。

※LH図示 左右共通作業



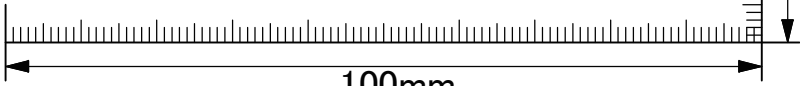
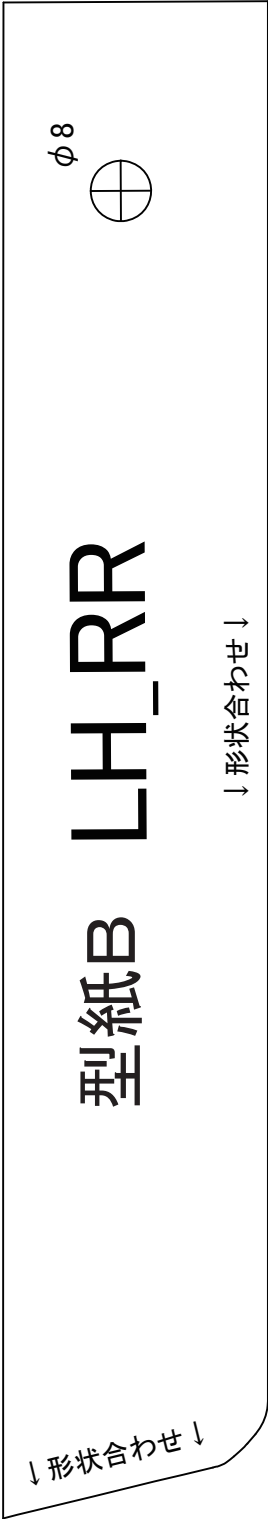
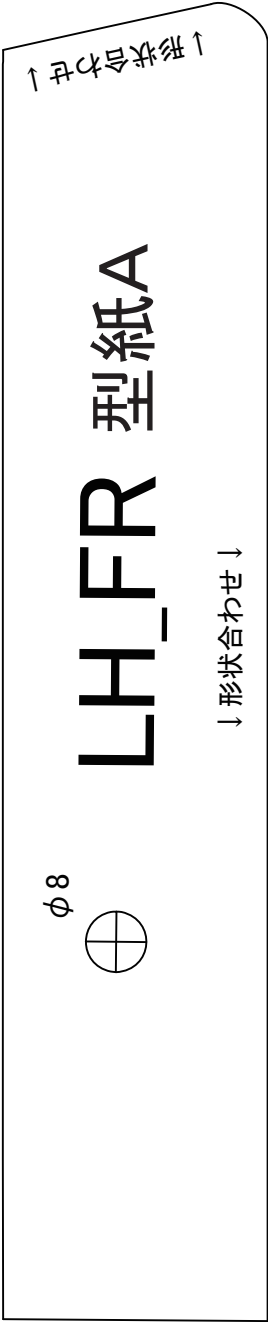
11. ①⑨タッピングスクリューAを本締めしてください。

MEMO

Handwriting practice lines consisting of 20 horizontal dotted lines.

MEMO

Handwriting practice lines consisting of 20 horizontal dotted lines.



SCALE 1/1

